

NEWS RELEASE

各 位

2025 年 3 月 24 日

三 重 交 通 株 式 会 社
三井住友カード株式会社
株式会社ジェーシービー
株式会社小田原機器
QUADRAC 株式会社

三重交通桑名エリアの路線バスにクレジットカードや デビットカード等のタッチ決済サービスを3月31日より導入します！

三重交通株式会社（本社：三重県津市、代表取締役社長：田端 英明）、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大西 幸彦）、株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：二重 孝好）、株式会社小田原機器（本社：神奈川県小田原市、代表取締役社長：丸山 明義）、QUADRAC 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高田 昌幸）は、三重交通株式会社が運行する桑名エリアの路線バス 121 両において、三井住友カードが提供する公共交通機関向けソリューション「ステラ stera transit」を活用した、タッチ決済対応カード（クレジット、デビット、プリペイド）やカードが設定されたスマートフォン等による乗車サービスを 2025 年 3 月 31 日より導入いたします。

なお、三重交通では、既に導入している交通系 IC カードに加え、クレジットカードやデビットカード等のタッチ決済の導入エリアも順次拡大し、訪日外国人をはじめとする様々なお客様がご利用しやすい環境の整備を図り、公共交通の利用促進に繋げてまいります。

詳細は次ページのとおりです。



【概要】

■ご利用方法

お手持ちのタッチ決済対応カード（クレジット・デビット・プリペイド）や、カードが設定されたスマートフォン等を、乗車口・降車口の専用リーダーにタッチすることで、ご利用いただけます。

＜乗車リーダー＞



＜降車リーダー＞



＜車両ステッカー＞



■主な導入路線

名古屋桑名高速線、栄桑名高速線、名古屋長島温泉高速線（当社便に限る）、栄長島温泉高速線、名古屋南陽線、桑名長島温泉線、長島なばなの里線、市内循環線、城南線、陽だまりの丘線、桑名大山田団地線、桑名ネオポリス線、桑名阿下喜線

■開始時期

2025年3月31日（月）より

■決済ブランド

Visa、Mastercard[®]、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯

■各社役割

三重交通株式会社	プロジェクト統括、バスの運行、タッチ決済対応設備の整備、タッチ決済を活用した企画の実施
三井住友カード株式会社	キャッシュレス決済導入支援、stera プラットフォーム提供（stera transit） Visa/Mastercard/銀聯のキャッシュレス決済導入支援・周知プロモーション
株式会社ジェーシービー	キャッシュレス決済導入支援、JCB/American Express/ Diners Club/Discover のタッチ決済に関するソリューション提供・周知プロモーション
株式会社小田原機器	キャッシュレス決済用端末およびシステムの開発・提供
QUADRAC 株式会社	交通事業者向け決済および認証に関する SaaS 型プラットフォーム “Q-move”の提供

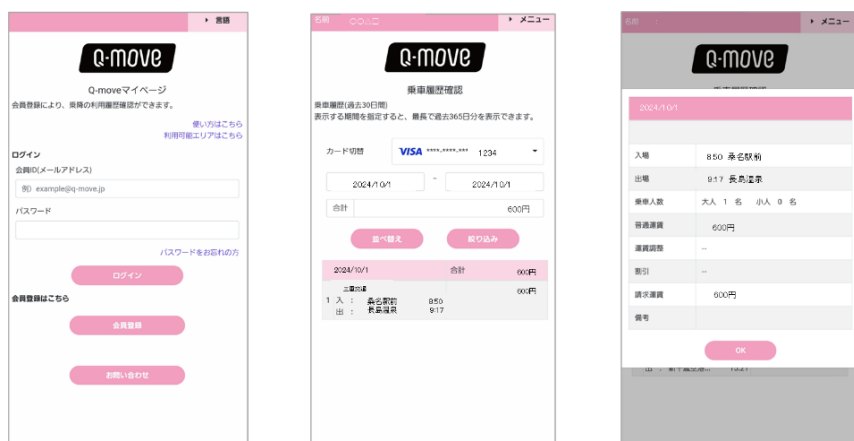
【参考】

■タッチ決済履歴確認方法

QUADRAC の Q-move サイトにアクセスし、マイページの会員登録手続きが完了しますと確認可能です。

<Q-move サイト> <https://q-move.info/>

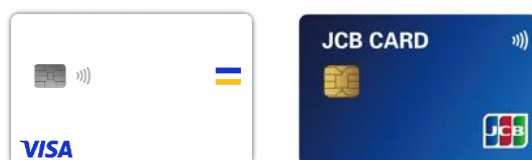
<Q-move サイトのご利用イメージ>



■タッチ決済について

タッチ決済は、国内外で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。対応の端末にタッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）または、カードが設定されたスマートフォン等をタッチするだけで、サインも暗証番号の入力も不要（※）で、スピーディーかつ安心・安全にお支払いが完了します。ご利用頂ける店舗は、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設等の店舗だけでなく、公共交通機関への導入も進むなど、日常生活における利用シーンがますます拡大しています。

※一定金額を超えるお支払いは、カードを挿入し暗証番号を入力するか、サインによる本人確認が必要となります。



■stera transit について

stera
transit

決済プラットフォーム「stera」は、キャッシュレス導入に際した課題を解決するため、三井住友カードが、GMO ペイメントゲートウェイ・GMO フィナンシャルゲートおよび Visa と共同で構築した事業者向け決済プラットフォームです。「stera transit」は、「stera」の決済プラットフォームと国際ブランドの非接触決済「タッチ決済」を活用した公共交通機関向けソリューションです。現金・事前チャージの必要がないという消費者の「利便性向上」に加え、「感染症予防対策」「インバウンド受け入れ環境の整備」「地域のキャッシュレス決済促進」など、交通分野にとどまらない幅広い効果も期待されます。また、「stera transit」の技術は、MaaS やスマートシティの認証基盤としても活用できます。今後も、全国各地で導入を予定しております。